

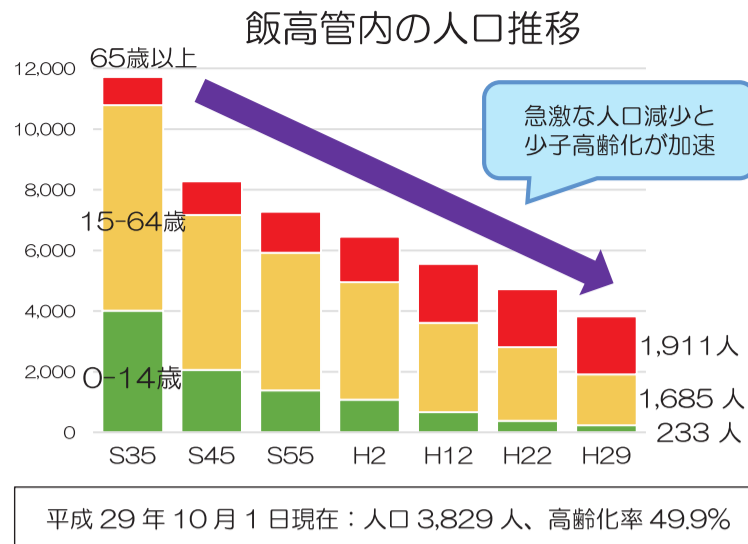
## なぜ、今、見守り？

飯高地域では、急激な人口減少と高齢化が進み、一人暮らしや高齢者のみの世帯が増えてきました。また、地域には障がいや生活困窮など、さまざまな困難を抱えて暮らしている方もいます。

困難を抱えた方のなかには、近くに頼れる人がおらず、地域で孤立し、適切な相談・支援につながらないために、状況を悪化させることがあります。

みんなが住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、一人ひとりがさりげなく**ゆるやかに見守り合っていく地域**にしていく必要があります。

見守りの対象は、**赤ちゃんからお年寄りまですべての人**です。



## みんなで「ゆるやかな見守り」を

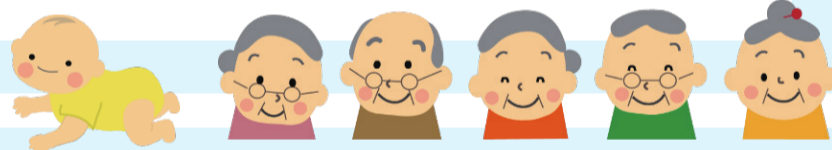
ご近所やお付き合いのある方との挨拶や交流のなかで、**お互いに見守り合う関係**をつくっていきましょう。地域の集いや講座、サテライト、ボランティア活動などに参加することで、参加者同士の見守りにつながります。

**ふだんの生活やお仕事のなかで、「いつもと違う」「何かおかしい」と気づいたことがあれば相談窓口まで**お知らせください。専門機関や行政が対応し、必要に応じて医療機関への受診や福祉・介護サービスの利用などにつながります。

情報提供された方のお立場、プライバシーの保護には十分配慮させていただきますので、お気軽にご相談ください。

## 皆さんの見守りが大切な命を守っています！

- 一人暮らしのAさん。朝、いつもの時間にカーテンが開いていない。おかしいな—と思ったお隣のBさんは、戸を開けて声をかけると、Aさんはとても具合が悪そうな様子。Aさんは緊急搬送され、熱中症の治療を受けて元気になりました。  
→いつもと違う様子にご注意！
- 地域の集いに毎月参加されているCさん。今日はなぜか来ていない。ほかの参加者たちが自宅へ行くと、Cさんは真夏ののに厚着をしてこたつで寝ていました。社協（たんぼぼの丘）に知らせて介護サービスの利用につながりました。  
→いつもの集まりに来てなかったらご注意！
- 郵便局員のDさん。高齢で一人暮らしのEさんを以前から気にかけていました。ある日、雪が降っていたので心配になって声をかけると、Eさんは冷えきった部屋で倒れていました。Eさんは緊急搬送され、一命を取り留めました。  
→配達、点検などで地域を回るお仕事をされている方は、見守りの視点を！
- いつもの散歩ルートに小さな子どものいる家があるFさん。でも、一度も親子の姿を見たことがない。振興局に相談し、保健師が家庭訪問、親子は地域の子育て相談や教室に参加するようになりました。  
→小さな子どものいる家とはふだんからあいさつや交流を！



## いいたか安心見守りネットワーク

見守りのネットワークは、地域に住む皆さん一人ひとりや、地域内の事業所、ボランティア組織など、さまざまなメンバーで構成されています。ご相談や情報提供は、こちらのネットワークのどこからでもお受けしております。



このステッカーが  
いいたか安心見守り  
メイトの目印です。

### 飯高会議（地域ケア会議）とは

飯高管内の保健、医療、福祉、介護に関する多職種が連携し、定期的に会議を開き、個人への支援の充実と地域の包括的なケアシステムの構築に取り組んでいます。

